

「平成26年安全大会」開催

平成26年6月27日(金)川越氷川会館に於いて、「株式会社電成社 平成26年安全大会」を開催しました。当日は、弊社社員と協力業者様をあわせて、121名が参加しました。

冒頭、山口社長より安全衛生管理において、特にKY(危険予知)の徹底を、また菅田安全委員長からは、危険予測を習慣づけることの大切さを、具体例を示し、話をされました。

そして、安全委員会メンバーからは、1年間の活動報告がされました。



次いで、今回特別にご臨席賜りました川越警察署交通課長、三井田様より最近の交通事故の発生状況、労働災害とそれに伴う会社のリスクについてご講話を頂きました。また、今般改正になった道路交通法、特に自動車運転により人を死傷させた場合の処罰についても解りやすく説明をして下さいました。

さらに、5名の従業員が永年勤続表彰を、また労働災害防止等総合評価の高かった現場作業所チームと、現場代理人に対して特別表彰が行われました。

そして、基本指針と安全衛生管理目標が発表され、参加者全員の意識を高めました。

《基本指針》

一人ひとりが考え実践する「健康」と「安全」で快適な職場の形成を図る

《安全衛生管理目標》

- 1、声かけ運動の周知と定着
- 2、一人でも「一人KY」の実践で災害ゼロを達成する



後半は、“マグロ船式 人材コンサルタント” 齊藤正明さんを講師としてお招きし、職場を円滑にするためのコミュニケーション術を講演して頂きました。

～出来るだけ周りの人達に負けること～

～当たり前なのに感動することで、「気づき」を増やす～

～人の行動は変えられる、でも他人の感情は変えられない～

参加者からは、コミュニケーションが、効率と能率の弾みをつけることを教わりました、などの声が聞かれました。

